

本科 12月4日(木)

第48回講座 川沼の自然入門

講師 倉西 良一氏 (千葉県立中央博物館 環境教育研究科上席研究員)

日時 12月4日(木) 10:00~12:00

場所 千葉県立中央博物館 講堂

テーマは、蚊の媒介によるデング熱

水生昆虫学や河川生態学がご専門の倉西良一氏による講座では、この夏話題となったデング熱を例に、昆虫が病原体(ウイルス)の感染経路となるものについて講義が行われた。デング熱を媒介する蚊(ヒトスジシマカ)の発生を減少させる対策では、薬剤散布による駆除は他の生態系への影響も大きく、かえって蚊が増えるケースがあることが紹介され、蚊の発生する場所を減らす工夫などが必要であることが説明された。そして講座の後半は、中央博で開催中の「どんぐりの世界」の展示を解説していただき見学することができた。



倉西講師が昆虫好きになったのは、少年期の育った環境と近所の人の影響でした。



蚊がウイルスを媒介しておこる感染症で、この夏話題となったデング熱について紹介されました。



日本のどんぐりだけでなく、世界中のどんぐりが展示されており、巨大などんぐりも・・・



どんぐりと動物との関係や人の生活との関わりなども紹介されていました。